#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 01099976- A

(43) Date of publication of application: 18.04.89

(51) Int. CI

B65D 77/00

(21) Application number: 62251530

(22) Date of filing: 07.10.87

(71) Applicant:

**FUJI PHOTO FILM CO LTD** 

(72) Inventor:

ARIMA SHINICHI NAKAKOSHI ISAO ARAI YOSHIO

#### (54) PACKAGE

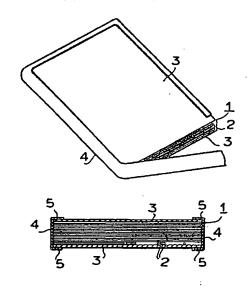
### (57) Abstract:

PURPOSE: To enable packages to be manufactured simply and rapidly, by comprising a laminate of a sheet-like package, pad papers arranged over the whole surfaces of top and bottom of the laminate, and a trimming tape provided by sealing the pad papers in the periphery.

CONSTITUTION: Pad papers 3, 3 of the same dimension as that of the laminate 1 are arranged in contact with its top and bottom surfaces: a pad paper 3 is formed out of a packaging material that is the laminate of polyethylene film and craft paper. For manufacture of a package, a fixed number of printing plates are piled up to form a laminate 1, and then pad papers 3 are arranged in contact with the top surface. Next, a web of trimming tape is cut into a specified length, and adhesives 5 on both side ends are pasted on the periphery of the pad papers 3, 3, resulting in surrounding the laminate in the periphery for its packaging. This step allows continuous packaging with the variation of dimension of the laminate as well as improvement of operation efficiency of the packaging facility. Since packaging is

simple, its speed-up can be attained.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio



## 19 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

# ⑫公開特許公報(A)

平1-99976

⑤Int Cl.⁴

(72)発

四発

明

明 者 證別記号

厅内整理番号

❸公開 平成1年(1989)4月18日

B 65 D 77/00

Z-8407-3E

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

②発明の名称 包装体

> 创特 頭 昭62-251530

22出 願 昭62(1987)10月7日

②発 明 者 有 馬 静岡県榛原郡吉田町川尻4000番地 富士写真フィルム株式 紬 市

雄

会社内 静岡県搸原郡吉田町川尻4000番地

者 中 越 勇 夫 富士写真フィルム株式 会社内

> 静岡県榛原郡吉田町川尻4000番地 富士写真フィルム株式

会社内

②出 願 富士写真フィルム株式

神奈川県南足柄市中沼210番地

会社

荒

邳代 理 人 弁理士 田中 政浩 外1名

井

#### 1発明の名称

包装体

#### 2 特許請求の範囲

シート状被包装物の積重体と、該積重体の上下 略全面に配置された当て紙と、該当て紙の周縁間 を密封して設けられた内装テープとを具備してい ることを特徴とする包装体

3 発明の詳細な説明

#### 〔産業上の利用分野〕

本発明は、シート状の印刷用平版等の積重体を 包装した包装体に関するものである。

#### 〔従来の技術〕

従来、印刷用平版を多数枚、例えば10~100枚 程度束にした積重体を内装するには、第3図に示 すような包装体で行っていた。この図に示す包装 体は、積重体1の上下面に外力から保護するため の当て紙3・3を重ね、この当て紙3・3間は積 重体1がずれないように複数個所テープ7で固着 されている。

そして、この周囲を防湿性及び遮光性を有する 内装紙8でキャラメル包装されテープ9…9で固 着されている。

#### (発明が解決しようとする問題点)

上述した従来の包装体は、第4図に示すように、 センターがテープ9で接着された内装紙8の耳部 10を耳折りアーム11で内側に折り込むが、内装紙 8 の寸法が積重体の寸法に比べ大きな場合には耳 折りができなくなる。従って、積重体の寸法に応 じた寸法の内装紙8を用いなければならず、寸法 の異なる積重体毎に内装紙8を切替える必要があ り、その切替停止が包装設備の稼動率の低下を招 いていた。

また、積重体1のずれ防止のためのテープ止め 工程もサイクルタイムがかかり包装作業のスピー ドアップの支障になっていた。

本発明は、以上の問題点を解決し、包装設備の 稼動率が良く、かつ簡単な作業で迅速な包装が行 なえる包装体を提供することを目的とする。

[問題点を解決するための手段]

本発明は、上記目的を達成するためになされた。 もので、上下の当て紙間を内装テープで密封して 包装することにより、簡易かつ迅速に包装体を作 製できるようにしたものである。

すなわち、本発明の包装体は、シート状被包装 物の積重体と、該積重体の上下略全面に配置され た当て紙と、該当て紙の周縁間を密封して設けら れた内装テープとを具備していることを特徴とし て構成されている。

3・3が密着配置されており、この当て紙3はクラフト紙にポリエチレンフィルムをラミネートした包装材料で形成されている。この積重体1の上下に設けられた当て紙3・3間には、内装テープ4が密封状態で貼着されている。この内装テープ4はクラフト紙にアルミニウム箔がラミネートされた包装材料で、その両側端部には粘着剂5が塗れた2の粘着剂5が当て紙3の周縁に接し固布されている。

このような包装体を作製するには、所定枚数の印刷用平版2を積重して積重体1を形成後、当て紙3を上面に密着して配置する。次に、内装テープ4のウェブを所定長さに切断した後、両側端部の粘着剂5を当て紙3・3の周縁に貼着し、積重体の外周全面を包囲して密封する。

#### 〔発明の効果〕

本発明は以上のように、当て紙とこの当て紙間に設けた内装テープでシート状被包装物の積重体を包装することにより、積重体の寸法が変化しても連続的に包装作業が行え包装設備の稼動率を向

てもよい。この内装テープとしては、各種の柔軟な包装材料を用いることができ、例えばクラフト 紙にアルミニウム箔をラミネートした包装材料等 である。

前記当て紙及び内装テープは、包装するシート 状被包装物の品質を維持するために、防湿性及び 遮光性を有していることが好ましい。

#### (作用)

本発明の包装体では、当て紙が積重体の上下面を外力から保護しており、内装テープが上下の当て紙を一体的に固定し、積重体をずれないように 密封している。

#### 〔実施例〕

本発明の包装体の一実施例を第1図及び第2図 に基づいて説明する。

第1図はテープを一部剝がした状態の包装体の 斜視図、第2図は同上縦断面図である。

第1図及び第2図において、符号1は印刷用平版2を多数枚積重した積重体である。この積重体 1の上下の面には、積重体1と同一寸法の当て紙

上させることができる。また、包装作業が簡易であるので、包装作業のスピードアップが図れる。 さらに、包装設備及び包装材料のコストダウンが 図れるので、安価に包装することができる。

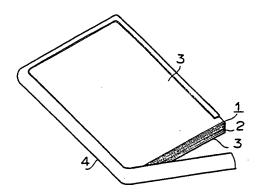
#### 4 図面の簡単な説明

第1図は本発明による包装体の一実施例の斜視 図、第2図は同上縦断面図、第3図は従来の包装 体の斜視図、第4図は同上包装過程の斜視図であ る。

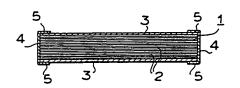
1 … 積重体 2 … 印刷用平版 3 … 当て紙 4 … 内装テープ

特許出願人 富士写真フィルム株式会社 代理人 弁理士 田中 政浩 ほか1名

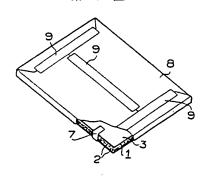
第 1 図



第 2 図







第 4 図

